

【障がい福祉サービス事業所】

介護人材不足状況等確認に係る アンケート調査結果

作成日：令和8年1月21日（水）

いわき市役所 保健福祉部 障がい福祉課

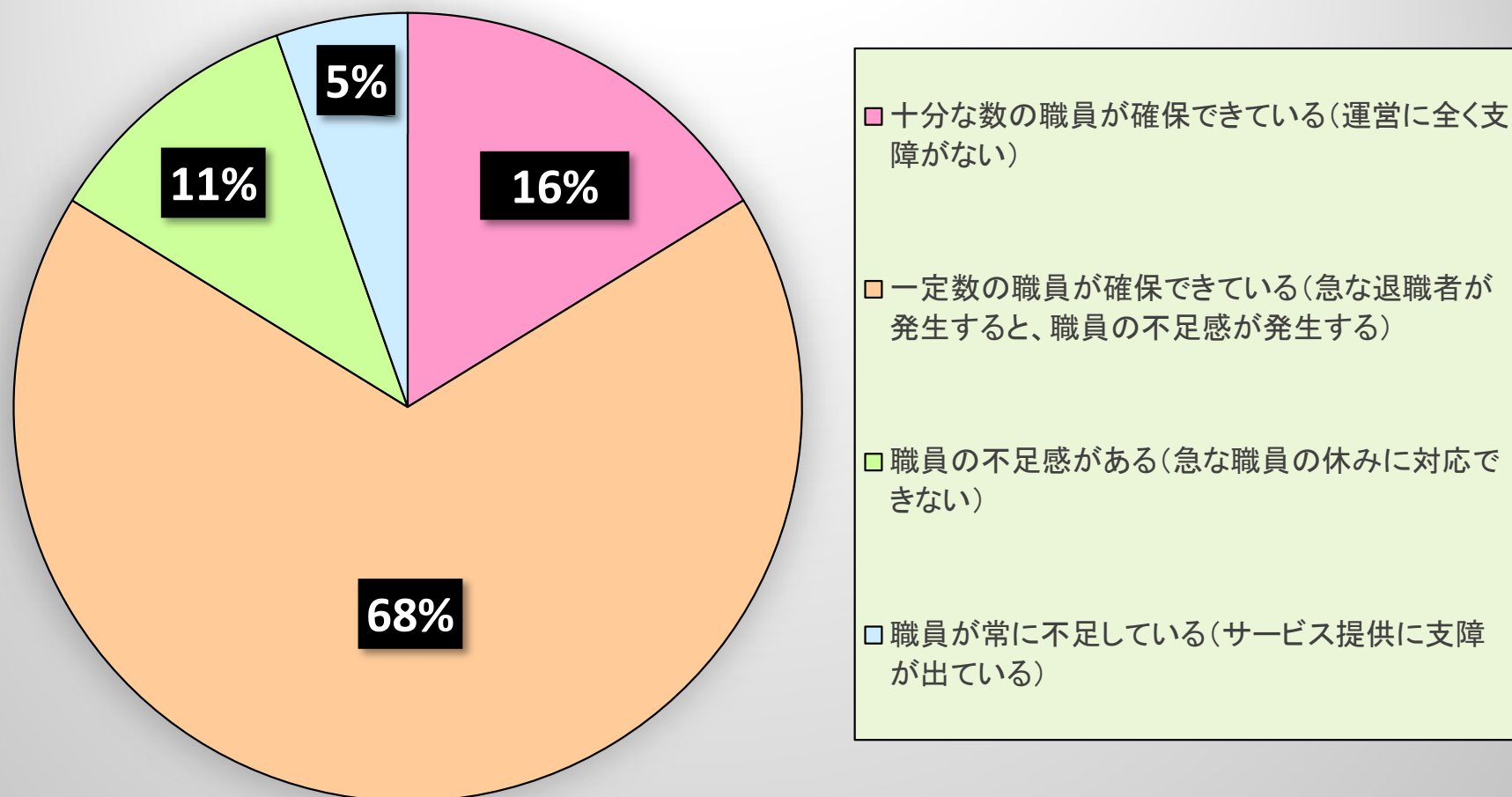
調査概要

令和7年9月24日に、いわき市役所保健福祉部高齢福祉課より、いわき市内の介護保険事業所に対して、介護人材の具体的な不足状況等を確認するためにアンケート調査を実施しました。

サービス種別	(R7.10.1現在) 事業所数	回答数	回答率
居宅介護	54	5	9.3%
行動援護	6	0	0.0%
重度訪問介護	38	1	2.7%
重度障害者等包括支援	1	0	0.0%
同行援護	15	0	0.0%
療養介護	2	0	0.0%
生活介護	35	14	40.0%
短期入所（福祉型）（医療型）	15	0	0.0%
施設入所支援	6	3	50.0%
共同生活援助（グループホーム）	23	1	4.4%
自立生活援助	1	0	0.0%
自立訓練（機能訓練）	2	0	0.0%
自立訓練（生活訓練）	5	1	20.0%
就労移行支援	8	2	25.0%
就労継続支援A型	6	3	50.0%
就労継続支援B型	42	11	26.2%
就労定着支援	4	0	0.0%
計画相談支援（児童も含む）	35	6	17.2%
児童発達支援	55	5	9.1%
居宅訪問型児童発達支援	2	0	0.0%
放課後等デイサービス	85	22	25.9%
保育所等訪問支援	12	0	0.0%
合計	452	74	16.4%

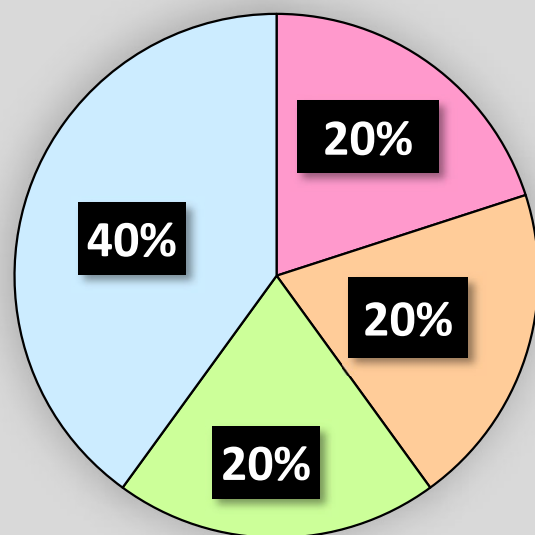
【調査結果】 全体

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



【調査結果】 居宅介護

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



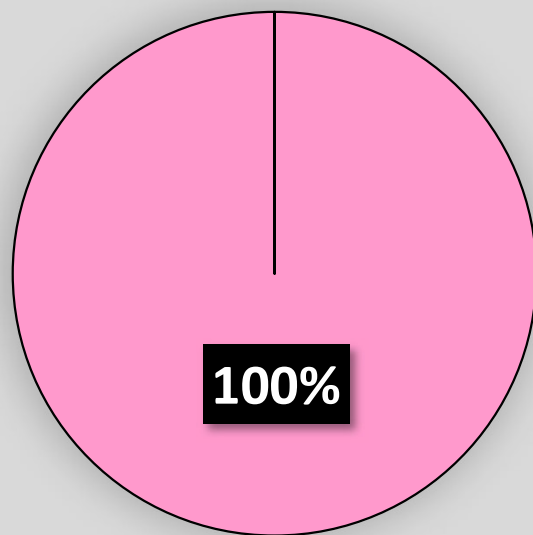
- 居宅介護十分な数の職員が確保できている(運営に全く支障がない)
- 居宅介護一定数の職員が確保できている(急な退職が発生すると、職員の不足感が発生する)
- 居宅介護職員の不足感がある(急な職員の休みに対応できない)
- 居宅介護職員が常に不足している(サービス提供に支障が出ている)

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率9.3%)	回答率を100%とした場合
居宅介護職員	9	97
サービス提供責任者	5	54
管理者	2	22
事務員	2	22

【調査結果】 共同生活援助

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



■ 共同生活援助(グループホーム)十分な数の職員が確保できている(運営に全く支障がない)

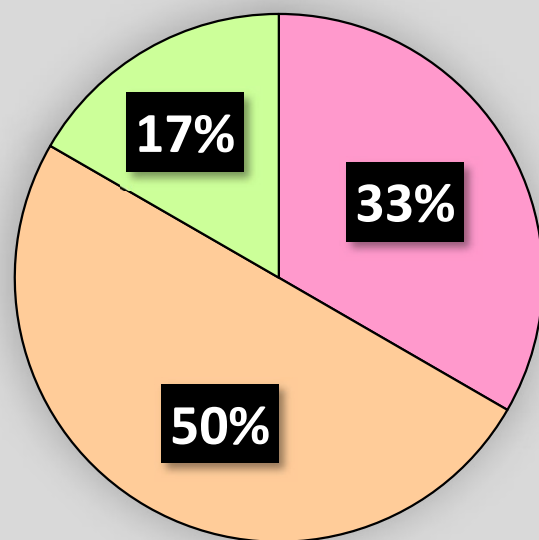
Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

「十分な数の職員が確保できている」と回答した事業所しかなかったため、不足数についての回答はありませんでした。

職種	不足数	
	実回答 (回答率4.4%)	回答率を100% とした場合
生活支援員	0	0
世話人	0	0
管理者	0	0
サービス管理責任者	0	0
看護職員	0	0
事務員	0	0

【調査結果】 計画相談支援

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



■ 計画相談支援(児童も含む)十分な数の職員が確保できている(運営に全く支障がない)

■ 計画相談支援(児童も含む)一定数の職員が確保できている(急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する)

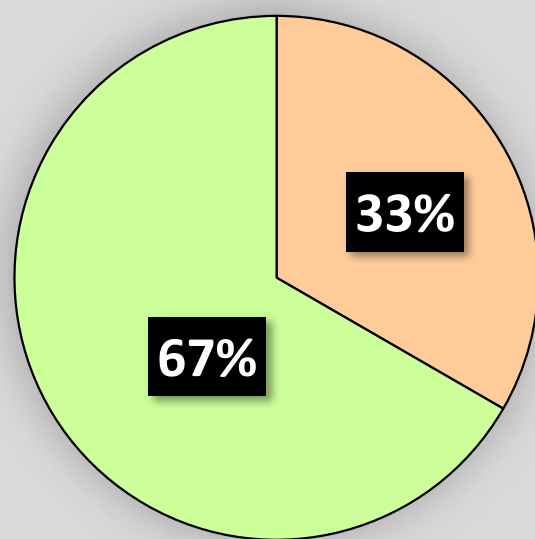
■ 計画相談支援(児童も含む)職員の不足感がある(急な職員の休みに対応できない)

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率17.2%)	回答率を100%とした場合
主任相談支援専門員	0	0
相談支援専門員	0	0
管理者	0	0
事務員	2	12

【調査結果】施設入所支援

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



□ 施設入所支援一定数の職員が確保できている（急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する）

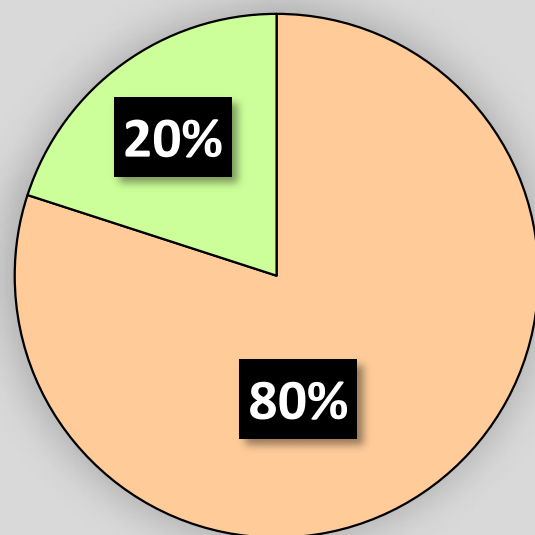
□ 施設入所支援職員の不足感がある（急な職員の休みに対応できない）

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率50.0%)	回答率を100% とした場合
生活支援員	6	12
医師	0	0
看護職員	1	2
理学療法士	0	0
作業療法士	0	0
言語聴覚士	0	0
（管理）栄養士	0	0
事務員	1	2

【調査結果】 児童発達支援

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



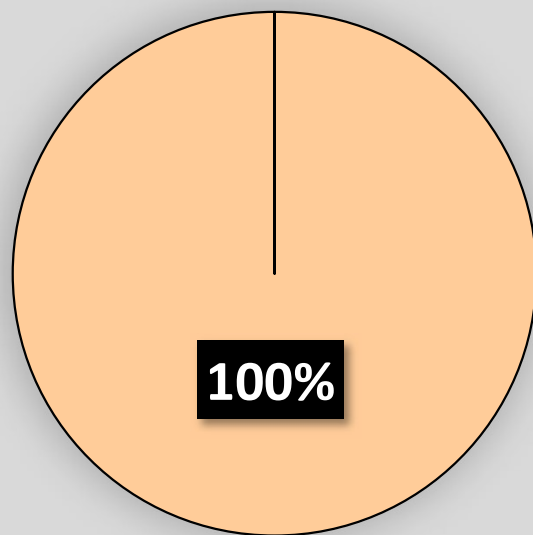
- 児童発達支援一定数の職員が確保できている（急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する）
- 児童発達支援職員の不足感がある（急な職員の休みに対応できない）

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率9.1%)	回答率を100%とした場合
児童指導員	2	22
指導員、支援員（資格なし）	0	0
保育士	2	22
児童発達支援管理責任者	1	11
機能訓練担当職員	2	22
看護職員	0	0
嘱託医	0	0
事務員	0	0

【調査結果】 自立訓練（生活訓練）

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



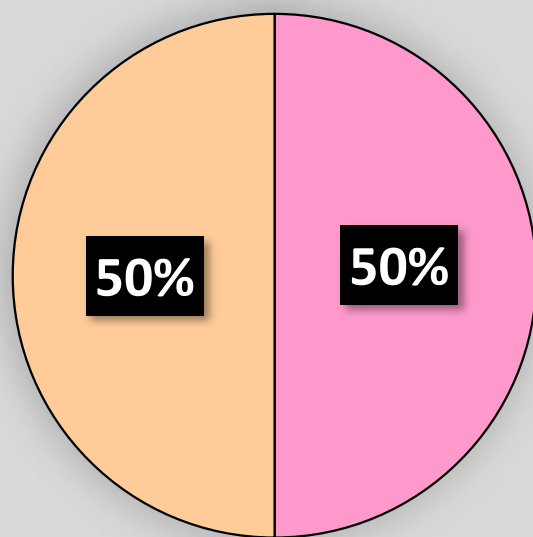
■ 自立訓練（生活訓練）
一定数の職員が確保できている（急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する）

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率20.0%)	回答率を100% とした場合
生活支援員	0	0
職業指導員	0	0
就労支援員	0	0
就労定着支援員	0	0
サービス管理責任者	1	5
管理者	1	5
看護職員	0	0
機能訓練担当職員	0	0
事務員	0	0

【調査結果】 就労移行支援

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



■ 就労移行支援十分な数の職員が確保できている
(運営に全く支障がない)

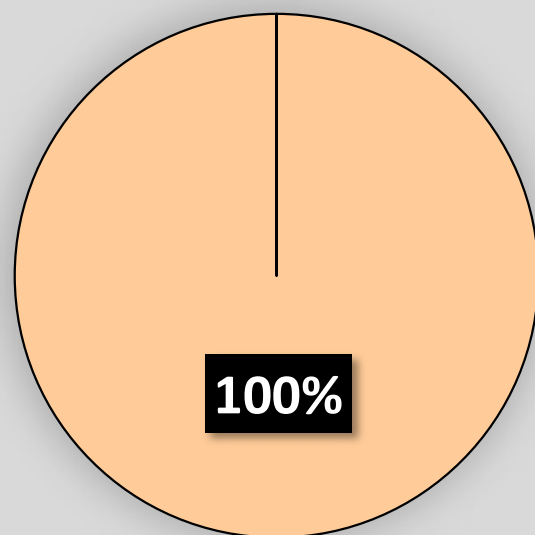
□ 就労移行支援一定数の職員が確保できている
(急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する)

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率25.0%)	回答率を100% とした場合
生活支援員	0	0
職業指導員	0	0
就労支援員	0	0
就労定着支援員	0	0
サービス管理責任者	1	4
管理者	1	4
看護職員	0	0
機能訓練担当職員	0	0
事務員	0	0

【調査結果】就労継続支援A型

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



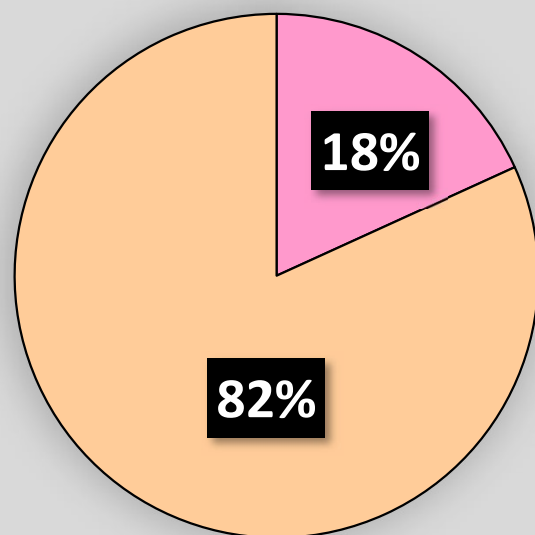
□ 就労継続支援A型一定数の職員が確保できている(急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する)

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率50.0%)	回答率を100% とした場合
生活支援員	1	2
職業指導員	2	4
サービス管理責任者	3	6
管理者	2	4
事務員	1	2

【調査結果】就労継続支援B型

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



■ 就労継続支援B型十分な数の職員が確保できている(運営に全く支障がない)

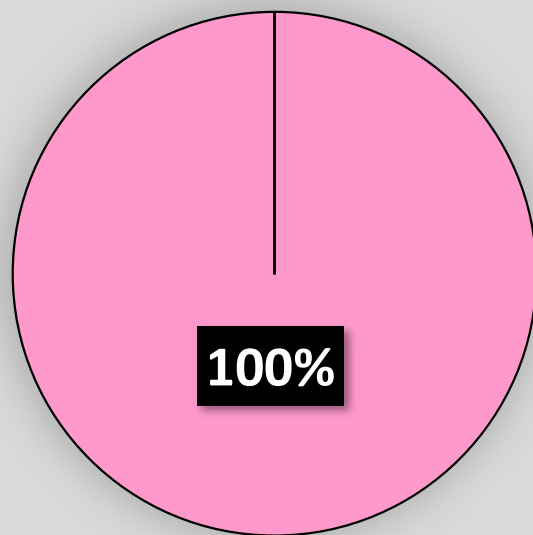
□ 就労継続支援B型一定数の職員が確保できている(急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する)

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率26.2%)	回答率を100% とした場合
生活支援員	2	8
職業指導員	5	20
サービス管理責任者	3	12
管理者	2	8
事務員	1	4

【調査結果】 重度訪問介護

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



□ 重度訪問介護十分な数の職員が確保できている
(運営に全く支障がない)

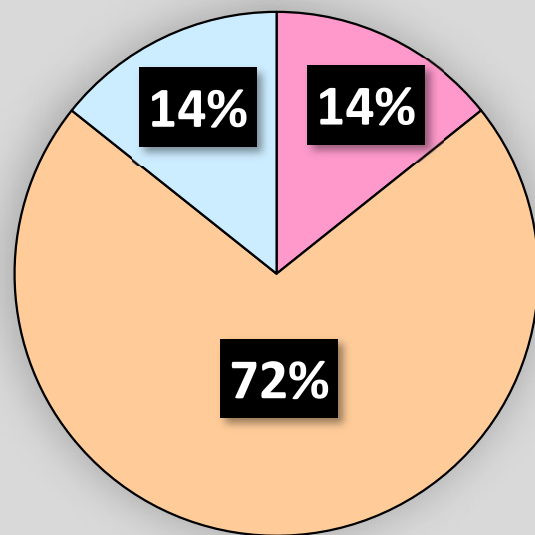
Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

「十分な数の職員が確保できている」と回答した事業所しかなかったため、不足数についての回答はありませんでした。

職種	不足数	
	実回答 (回答率2.7%)	回答率を100% とした場合
居宅介護職員	0	0
サービス提供責任者	0	0
管理者	0	0
事務員	0	0

【調査結果】生活介護

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



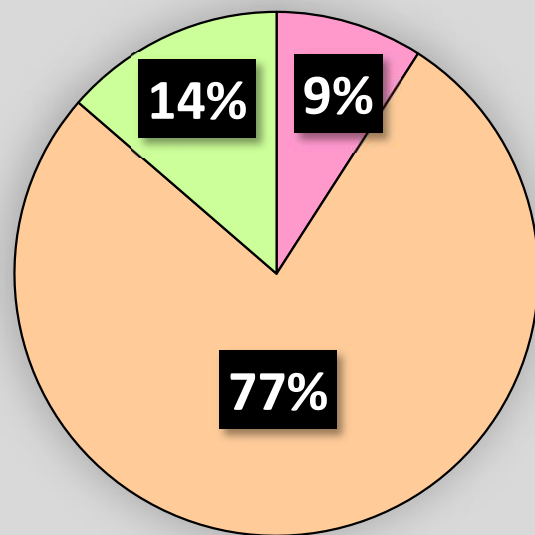
- 生活介護十分な数の職員が確保できている(運営に全く支障がない)
- 生活介護一定数の職員が確保できている(急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する)
- 生活介護職員が常に不足している(サービス提供に支障が出ている)

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率40.0%)	回答率を100%とした場合
生活支援員(資格あり)	6	15
生活支援員(資格なし)	7	18
サービス管理責任者	0	0
看護職員	3	8
理学療法士	0	0
作業療法士	0	0
言語聴覚士	0	0
医師	1	3
管理者	1	3
栄養士	0	0
事務員	1	3

【調査結果】放課後等デイサービス

Q. 貴事業所における介護人材の不足状況について教えてください。



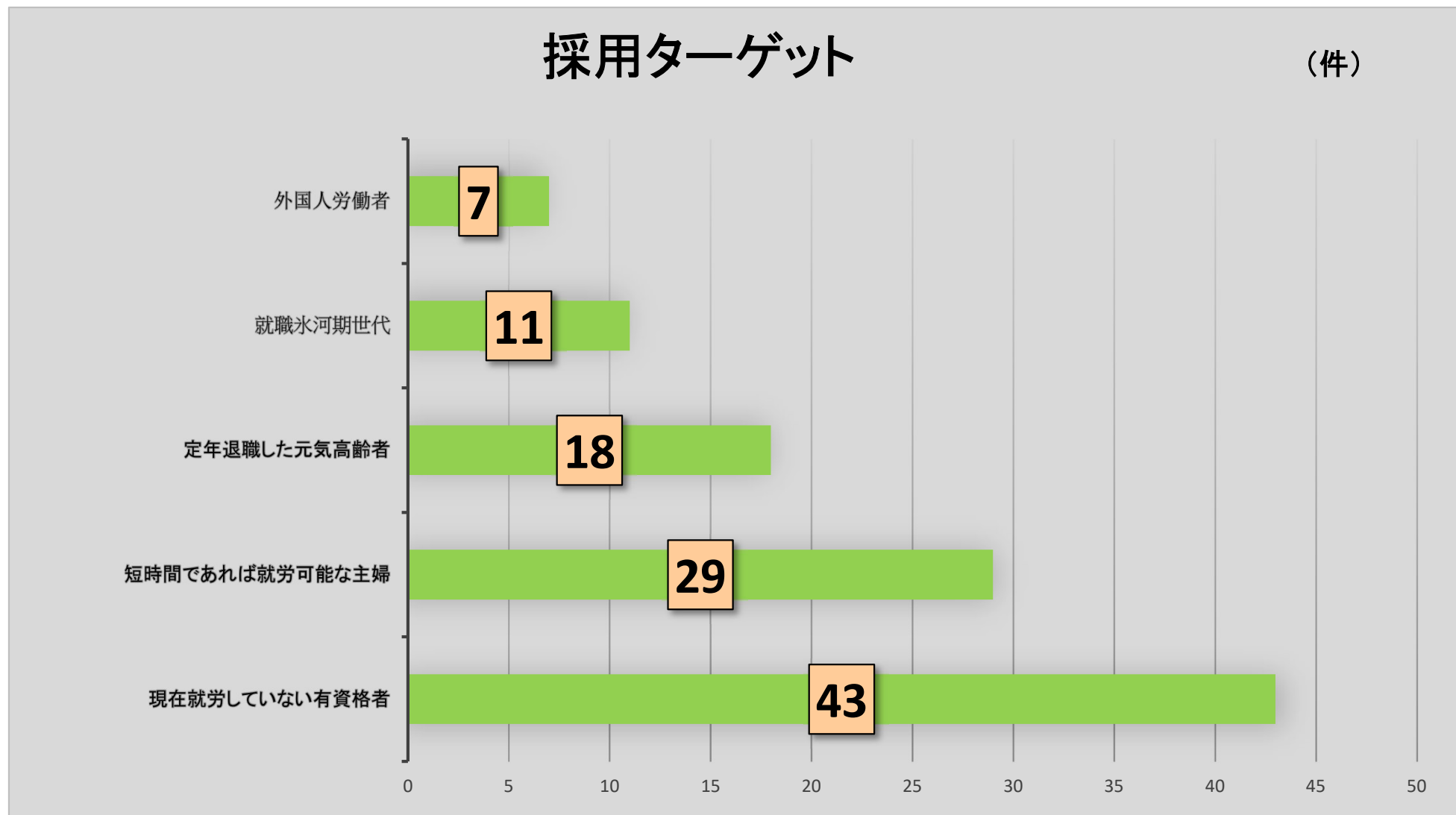
- 放課後等デイサービス十分な数の職員が確保できている（運営に全く支障がない）
- 放課後等デイサービス一定数の職員が確保できている（急な退職者が発生すると、職員の不足感が発生する）
- 放課後等デイサービス職員の不足感がある（急な職員の休みに対応できない）

Q. 貴事業所において、不足している又は今後不足すると見込まれる職種と人数を教えてください。

職種	不足数	
	実回答 (回答率25.9%)	回答率を100% とした場合
児童指導員	19	74
指導員、支援員（資格なし）	3	12
保育士	11	43
児童発達支援管理責任者	11	43
機能訓練担当職員	6	24
看護職員	1	4
嘱託医	0	0
事務員	8	31

【調査結果】採用ターゲット

Q. 介護人材確保のために、どのような人材の採用に力を入れるのが効果的と考えますか。



【調査結果】人材確保のための意見

Q. 介護人材確保のため事業所で独自に取り組んでいること、今後取り組みたいことがあれば記入してください。

- ・ 福利厚生や処遇改善に力を入れている。
- ・ 様々な勉強会に参加して交流をはかり、人材を確保できるような機会を模索している。
- ・ ポスター制作やHP、SNSを利用して、魅力ある事業所情報を発信している。
- ・ ボランティアの受け入れを実施している。
- ・ 見学ツアーや職業体験等を行っている。
- ・ 利用者と一緒に地域へ出かけ、介護現場を身近に感じてもらう取り組みをしている。
- ・ 在職職員による紹介制度や報奨金制度を設けている。
- ・ 働きやすい職場環境の構築を心掛けている。
- ・ 職員のスキルや体調面を見極め、その職員にあった職場待遇を築いている。